

令和元年6月末時点



仁淀川床上浸水対策特別緊急事業(日下川)の進捗状況

【呑口部】全景 (R1.4月末)



【呑口側本坑】トンネル切羽 (No.48+94m付近)



【吐口側作業坑】作業の様子 (R1.7月上旬)

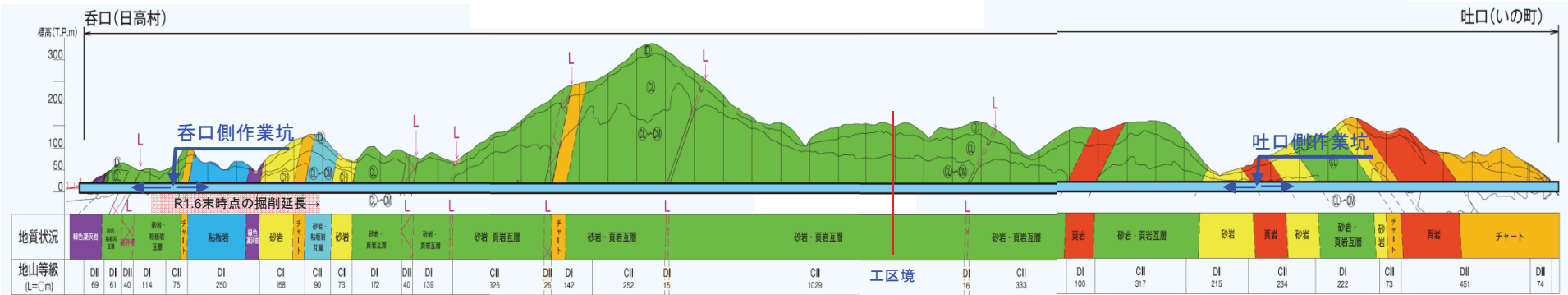


【吐口側代替水源】作業の様子

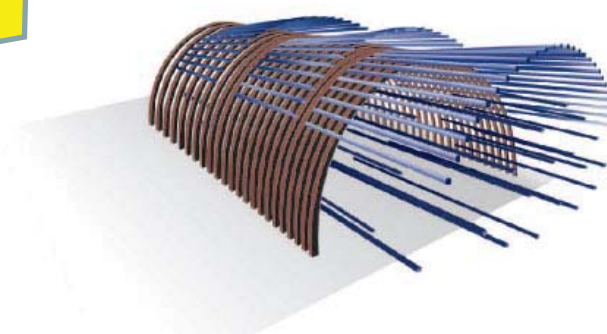


地質等を考慮した施工方法の検討が必要な箇所(新たに判明した箇所)

- 補助工法が不要と判断していた地山等級D1において、補助工法が必要であることが判明。
- 軟弱な地盤と判明した箇所では、補助工法（フォアポーリング）等を実施。



軟弱な地盤と判明した箇所に鉄製の棒を打設し、掘削面の安定を図る。



周辺環境への配慮の検討が必要な箇所

- 想定していなかった固い地盤が確認され、従来の段発電気雷管による発破では振動レベルが基準値を超過することが判明。
- 高精度電子雷管を用いた発破に見直すことで、周辺環境に配慮。

